

学校教育目標：自ら学び、心豊かに成長し続ける児童の育成

白石町立六角小学校便り



こうばい

第14号 令和5年12月6日
文責：校長 日高祐子

六角小 HP
<https://www.education.saga.jp/hp/rokkaku-e/>



◆縦割り花いっぱい活動（11月21日）

朝の時間～1時間目に、縦割り班での「花いっぱい活動」を行いました。卒業式や入学式を飾るお祝いの花を全校で育てようと、毎年行っているものです。担当の桑原先生からの説明の後、みんな熱心に活動していました。上級生が下級生に優しく語りかけ、お世話をする姿には、いつも感心させられます。こういった姿が当たり前になっていくのも、縦割り班活動のよさだと改めて感じました。

卒業式を飾る花なので、今回は5年生がリーダーシップをとってくれました。みんなが教室に戻った後の片付けの仕上げは6年生が！ときばきと動く姿はさすがです。6年生から5年生へ、六角っ子リーダーのバトンが渡される時期が近づいてきているのだなあと思いました。



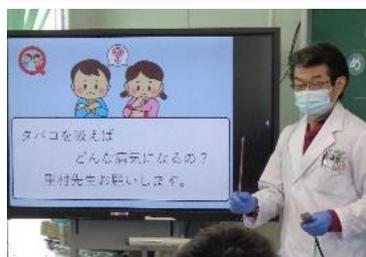
◆郷土料理「須古寿し」作り（5年生）



22日（水）、JAさが白石支所女性部の皆様による「食と農」教育活動がありました。当日の指導だけでなく、事前の打合せから準備まで、心より感謝申し上げます。5年生は、自分たちが田植えをし、収穫をしたお米を使って、例年この「須古寿し作り」を行っています。ムツゴロウを初めて見る、食べる、という子どもも多く、郷土料理を知り、作り、味わうことを通して、自分たちの住む白石町の地場産

農産物や伝統食等への関心を広げることができました。また、女性部支部長の大串さんには、今年も子どもたちの米作りからお世話になり、見守っていただいていたいました。大変ありがとうございました。

◆防煙教育 ～タバコについて学びましょう～（6年生）



24日（金）、学校医の重村先生においでいただき防煙教育を行いました。松本養護教諭とのTTで、わかりやすい具体的な資料と説明、クイズなども交えての学習は、大変印象に残ったようでした。子どもたちの感想は、「保健だより12月号」に紹介されて

いますので、そちらをご覧くださいいただければと思います。

「一本だけならいいか」「吸ってみようかな」と思ってしまったら、防煙教育で学習したことを思い出してほしいと思います。自分の身体だけではなく、家族、友達など周りの大切な人まで病気にしてしまうかもしれません。今回学習したことを、自分自身とあなたの周りの大切な人たちが健康に暮らしていくことにつなげてほしいと願っています。タバコの害について学んだことをお家でも話してみてください。

【松本養護教諭より】



◆「白石町教育を考える日」授業参観、ありがとうございました！

3日(日)は、「ふれあい道德」と「なわとび集会」をご参観いただきありがとうございました。また、4年生と5年生には、親子ふれあい活動も実施していただきました。今学期もご家庭や地域の皆様のご協力をいただきながら、充実した体験活動や修学旅行・宿泊学習等の学校行事を実施することができました。コミュニティー・デーの折にもそうでしたが、今回も保護者の皆様から感想等を寄せていただき、子どもも担任も大いに励みになっております。お忙しい中に様々にご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

「ふれあい道德」～授業の様子～		
1年:自分のよさ「ええところ」 	2年:ありがとうの気持ちを「自分が信号機」 	3年:目標に向かって「一輪車にのれた」 
4年:友達への注意「大きな絵はがき」 	5年:日本を愛する心「正月料理」 	6年:よりよく生きる喜び「義足の聖火ランナー」 



～ なわとび集会の様子 ～



集会は、保健体育委員さんたちが運営しました。インタビューなども入れながら、一人一人の頑張りが伝わるように工夫してくれました。
なわとびが得意な人も、そうでない人もいます。自己記録更新できたらもちろん素晴らしいですし、大いに喜んでほしいと思います。しかし、

「なわとび集会」は、この時間に自分の力を出し切ることに精一杯チャレンジできたかどうか。ここに注目してほしいです。子どもたちが、お家の人や先生たちからそこを見つけてもらい、言葉にして「ほめて」もらっていたらよいなあと思います。

入賞おめでとう！

